



学校法人松本大学

松本大学

PRESS RELEASE

【発信】松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

令和元年 11 月 26 日

報道関係各位

高大連携事業「穂高商業高等学校キャリア教育プログラム」の取材のお願い

拝啓

晩秋の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、松本大学の高大連携事業として、下記の要領で穂高商業高等学校の1年生を対象にした、キャリア教育プログラムを実施いたします。

このプログラムは、中小企業家同友会、井上百貨店など企業の全面的なご協力をいただき、松本大学と共同で実施するもので、従来の単なる工場見学や企業訪問になりがちなキャリア教育にとどめず、現場で働いている人や経営者と直接出会い、その思いをお聞きすることを大事にしております。

特に中小企業家同友会の塩尻、松本、安曇野の3支部にご協力をいただき、同友会の会員を中心とした20社に少人数で訪問するという形をとっています。例として企業別のプログラム添付します。

また午後からは本学に集まり、模擬講義として「働くとは」というテーマで、午前中の企業での経験を共有するグループディスカッションを行います。グループディスカッションには「マツナビ」「支援会ゆにまる」の学生や企業の方も参加されます。これまでにはない試みではありますが、今後のモデルとなることが期待されます。

つきましてはご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご紹介および取材方よろしくお願ひいたします。
敬具

記

日 時： 令和元年 11 月 28 日（木） 終日
日 程： 午前中 松本・塩尻・安曇野市の企業の訪問（別添の行程表および資料参照）
12時半 松本大学にて昼食・大学見学
14時 グループディスカッション 232 教室ほか
15時 終了
場 所： 松本・塩尻・安曇野市の企業および松本大学
協 力： 中小企業家同友会・株式会社井上、NPO 法人まちづくり信州

以上

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室・大野研究室 TEL 0263-48-7200(代表)

資料

穂高商業高校キャリア教育プログラムについて

日 程 : 令和元年 11 月 28 日 (木) 9:00~15:50

目 的 : 高校 1 年生に『学校ではできない新鮮な体験』を通し進路を意識してもらう

指 針 :

- ① 業務の現場で仕事をする人と会うことで、自らのキャリアを考えるきっかけを作る
- ② 大学の雰囲気を感じて、進学も視野に入れたキャリア形成も考える
- ③ 働く事の面白さややりがいに気づく場を作ることで中小企業の発信力強化を図る
- ④ 一方的に伝える『見学』だけではなく生徒+地域社会人の議論を行うことで、地域社会との繋がりを考えられる場にする (社会科教育の一環であり求人活動としない)

時 間 割 :

9:00 穂高商業高校スタート

10:00 各企業でワークショップスタート (50~60分×2コマ)

12:30 松本大学集合~昼食+大学見学

13:30 松本大学講義+ワークショップスタート

15:00 松本大学終了

15:40 穂高商業高校到着

※企業訪問について

- ・各企業の受け入れ可能人数を明確にする (5人~15人位)
- ・おおよそ2時間を2コマに分けて、集中力を途切れさせない努力をする (高校の授業は45分)
- ・生徒さんと年齢の近い社員が発信する場を持つことで、生徒さんの当事者観を促す
- ・会社選択の場ではなく、地域社会について見る目を養う場を作る
- ・仕事や地域に対する経営者の想いを伝える場を作る
- ・生徒さんが『主体的に考える』ことができる楽しいワークショップを目指す
- ・若い社員が自社の仕事観を自らまとめ発表できる舞台を設けることで自社への理解を深める
- ・事前資料として会社パンフなどを用意すること

※大学訪問について

- ・食事はランダムで到着した人からとる
- ・講義・グループワークは企業も参加 OK

穂高商業キャリア教育プログラム 日程

- 9時 穂高商業出発 バス4台
安曇野・松本市街・塩尻・山形
20企業に分散し企業の訪問（経営者・社員とディスカッション）
各企業1時間半から2時間程度
- 12時～12時30分 松本大学に到着・マツナビの学生が誘導
到着後、9号館食堂にて食事および大学見学
- 14時 232教室に集合
総合経営学部長 あいさつ
大学の学びと模擬授業の説明（白戸）
1号館130～134に移動（訪問企業別グループ）
模擬授業（グループディスカッション）
マツナビ・ゆにまるは適宜ディスカッションを見守る
- 15時 各教室にて終了後バスにて穂高商業へ出発

穂高商業高校キャリア教育プログラム (株)井上アイシティ21

- 日時・会場 令和元年11月28日（木） アイシティ21店会議室
<タイムスケジュール>
- 10:05 御一行様アイシティ到着
10:10 オリエンテーション
10:15 館内見学
物流～各階バックヤード～ロッカールーム～社員食堂～売場（案内所）
～宣伝課・管理室～会議室の戻る
- 10:40 アイシティ21について
簡単に歴史を説明
従業員について（いろいろな雇用形態の人がいることの認識をしてもらう）
- 10:50 自分の担当業務についての話 中堅社員と2年目の社員より2名
10:55 一休憩
- 11:05 包装の勉強 リボン ディスカッションなど
11:55 感想発表
12:05 終了

穂高商業高校キャリア教育プログラム～丸山菓子舗ワークショップ～

◎会場 富田店 (安曇野市穂高有明 10011-1)

2時間を2コマに分けて行う(時間は約1時間×2コマ 途中、休憩をはさむ)

(初めに販売現場を見ていただく。)…製造まで見学になると時間内に収まらないかもしれない。

1. 入社4年目の社員、今年入社の新卒の2名より、製造者、販売員より話をします。

2. 商品開発の実践。学生同士で議論を行い商品を考えて発表する。

① 社員2名(製造・販売)より、今思っている働く事とは?学んだこと等を話す。

どんな思いで仕事に取り組んでいるか、実際に働いて働く前と今とではどう違っているかなどを学生に話す。

経営者が補足しながら、仕事や地域に対する想いを伝える。

先輩社会人の話を聞いて働くことについての意見や感想を話してもらおう。

最初から最後まで必ず全員一人一回は発言をしてもらおう。

② 安曇野の特産品などを使った商品開発の実践。

丸山の商品開発の過程を2品ほど紹介する(じっか、花恋)

4～5人を4グループに分けて商品を考える

グループリーダーとグループ名を決め商品についてグループディスカッションを行う

商品のネーミング、特徴、価格、イラストなども考えてもらう

グループごと考えた商品の紹介をする

※備品…記入用紙(A4で商品開発用のフォーマット作成する)、ペン

NPO法人まちづくり信州 穂高商業高校視察行程案

- | | |
|--------|--|
| 9時45分 | これまでの浜の仕事の経緯 30～40分
ICT拠点センターの説明・見学
サザンガク会議室 |
| 10時45分 | お城下町周辺の街歩き・カフェ上土の視察(学生時代からの学びについて)
これまでの経緯を含めた現在の取り組み
下町会館 |
| 11時45分 | 出発 |

バス・運行経路

南安タクシー	時間	1	2	3	4	5	松本大学
A号車	松本 I C	⑫ (株)倉科織工所	⑨ ニッキトライスタム	⑬ 松本倉庫	⑰ 井上アイシティー		
35名	人数	5名	7名	8名	15名		
	往路(降車時間)	9:30	9:45	9:55	10:05		
	復路(乗車時間)	11:20	11:35	11:45	12:10		12:30
	滞在時間 (時:分)	1:50	1:50	1:50	2:05		
B号車		④ 佐々木会計事務所	② ティーズデザイン企画室	③ TIP	⑤ 浅川さんのお米	① 丸山菓子舗	
22名	人数	4名	4名	4名	4名	6名	
	往路(降車時間)	8:55	9:15	9:25	9:40	10:00	
	復路(乗車時間)	10:40	11:00	11:10	11:25	11:45	12:30
	滞在時間 (時:分)	1:45	1:45	1:45	1:45	1:45	
C号車	松本 I C		⑥ 泉カーサービス(株)	⑦ (有)本郷鶏肉	⑧ (株)かまくらや	⑩ (株)石井味噌	
46名	人数		6名	7名	6名	7名	
	往路(降車時間)	9:15	⑩ (株)ロイヤルオートサービス	⑭ アースシステム(株)	⑮ (株)小池組	⑳ サザンガク	
	クラス		1組	1組	1組	2組	
	復路(乗車時間)	11:45	5名	4名	5名	6名	
	滞在時間 (時:分)	2:30					
D号車	塩尻北 I C	⑮ (株)廣瀬 (和食処あずさ)	⑰ (株)真陽建設	⑱ (有)寿昇運			
19名	人数	6名	6名	7名			
	往路(降車時間)	9:20	9:30	9:40			
	復路(乗車時間)	11:05	11:15	11:25			12:00
	滞在時間 (時:分)	1:45	1:45	1:45			